



東京都写真美術館年報

2009 - 2010

TOKYO  
METROPOLITAN  
MUSEUM  
OF  
PHOTOGRAPHY

東京都写真美術館年報／2009-10  
Annual Report: Tokyo Metropolitan Museum of Photography  
2009-10



## はじめに

東京都写真美術館は、「交流を広げ、つながりを強める美術館」を平成21年度運営目標として事業の企画・運営に取り組み、42万人を超える多くのみなさまにご来館いただきました。

展覧会事業では、楽しみ、学び、体験し、つながりを深めていくことを目指し、当館コレクションを活用したシリーズ展、調査・研究に基づいた多彩な企画展、当館新重点収集作家の個展や新進作家の作品展、国内外の幅広いネットワークを活かした国際展など、関係団体、企業、出品作家の方々などの協力のもとに23の展覧会を開催いたしました。展覧会では、作品に親しみ美術館に魅力を感じていただけるよう、出品作家や当館学芸員によるギャラリートーク、対談等の充実を図るとともに、図書室司書による関係資料紹介などを積極的に進めました。2回目を迎えた「恵比寿映像祭」では、国内・海外との広いつながりと交流による多彩なプログラムを実施したほか、当館所在地「恵比寿」の商業地域としての特性を活かした館外展示やイベントの実施など、地域と連携した新たな企画を行うことができました。

さらに映画館を持つ美術館として、「アート&ヒューマン」をテーマに、15件以上の映画作品を上映し、幅広い方々にご観賞いただきました。

教育普及事業では、ボランティアのみなさまのご協力のもと、学校と連携した多様なスクールプログラムや、初心者から上級者まで、写真美術館ならではの多彩なワークショップを開催し、写真・映像を通じた豊かな体験学習の場を提供してきました。さらに昨年度に引き続き、国際的な視野に立った写真・映像のプロを目指す方々を対象としたワークショップを開催し、専門的な人材育成と支援に向けた取り組みにも力を入れました。

また美術館の基盤となる作品収集におきましては、東京都をはじめ当館維持会員である支援企業・団体、作家のみなさまの多大なご尽力・ご支援により、厳選した質の高い作品、歴史的にも貴重な作品649点を新たにコレクションに加えることができました。

これらのコレクションはもとより、内外の優れた作品をより身近なものとしてさらに多くのみなさまにご覧いただき、喜ばれ親しまれる美術館となるよう今後も一層の努力を積み重ねてまいります。

本書がみなさまにとって当館を知るための参考になれば幸いです。

**東京都写真美術館**

## 目次

### 平成21年度事業

東京都写真美術館の基本的性格	5
東京都写真美術館の事業内容	6
東京都写真美術館の戦略的運営	7
展覧会事業	13
教育普及事業	25
作品資料収集／作品収集実績	32
平成21年度収蔵作品の紹介	35
調査研究	40
広報事業	44
保存科学研究室	47
図書室	49
実験劇場	51
維持会員	56
ミュージアムショップ／カフェ	60
数字からみた写真美術館	61
条例	66
施行規則	69
開館の経緯／組織図	71
平面図／施設面積／建物概要／設備概要	72
利用案内	74



## 東京都写真美術館の基本的性格

東京都写真美術館は、我が国初の写真の総合的専門美術館です。中心となる「写真美術館」に、映像分野全般について、文化と技術の両面から総合的にとらえ体験できる「映像工夫館」\*を付設した、多くの都民にとって親しみやすく、また多様な関心に応えることが可能な新しい文化施設です。そしてこの美術館は、次のような基本的性格を持っています。

- a 写真の総合的専門美術館として、収集、展示、保存、修復、調査、研究、普及などを含めた総合的な活動を行います。
- b 写真表現の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の展開の場とします。
- c 写真芸術・文化を普及するために、人々が気軽にすぐれた写真作品を鑑賞し、学ぶとともに、美術館の諸機能を積極的に享受できるような、開かれた施設とします。
- d 写真に関するあらゆる情報を集約するとともに写真を含む映像全般に関する調査・研究を行う施設とします。
- e 日本における写真文化のセンター的役割を果たすとともに、国際的な交流の拠点となることを目指します。
- f ワークショップなど参加型機能をもつとともに、人々の創作活動をサポートする施設として、国内外の写真作家や人々が広く交流しうる場を備えた施設とします。
- g 歴史的な映像文化に関する展示と最先端の映像表現を体験的に享受できる「映像工夫館」を併設し、映像メディアの発達の歴史を学ぶとともに多様な表現の可能性を探ります。

(平成3年8月東京都策定「東京都写真美術館基本計画」より)

\*なお「映像工夫館」では現在「地下1階展示室」として「映像展」をはじめ各種展覧会を開催している。